

Pocket Curry

**ポケットカレー株式会社
イベント事例紹介**

2024.10

カレーには
社会を楽しくする
チカラがある



会社概要

社名 : ポケットカレー株式会社
英表記 : Pocket Curry Co., Ltd.

設立 : 2022年5月2日
所在地 : 〒152-0011
東京都目黒区原町2-2-16

従業員 : 3名
資本金 : 3,000,000円

主な取引先：
ハウス食品グループ / エスビー食品 / J-WAVE
そごう・西武 / 楽天 / マガジンハウス
レッツエンジョイ東京 / Retty / 養命酒製造 /
プレジデント社 / カカクコム / オリコム

公式サイト
<https://www.pocketcurry.com/>

事業内容

- 日本カレーの文化啓蒙活動
- 商品開発、プロデュース、販売、監修
(ポケットカレーシリーズ その他)
- イベントのプロデュース、運営
(ジャパニーズカレーフェスティバル/東京カレーカルチャー その他)
- インバウンド向け事業
- グルメガイド、執筆、情報提供、など

ポケットカレー株式会社 代表取締役/カレーキュレーター

松 宏彰（カレー細胞）



1969年 神戸市生まれ。
大手CM制作会社にてディレクター・広告プランナー・執行役員を務めたのち2021年に独立。

カンヌ広告祭金、NY.OneShow金など受賞の他、TVアニメ「やさいのようせい N.Y.SALAD」総合演出、渋谷スクランブル交差点4面ビジョン連動アニメ「トキノ交差」などを手掛ける。

その一方で日本全国からアジア・アフリカ・南米に至るまで4000軒以上のカレー店を渡り歩き「カレー細胞」の名でカレーカルチャーの振興に向けた活動を行う。

雑誌やWebにおける連載、TBS「マツコの知らない世界」などTV出演多数。主なイベントプロデュースとしてSHIBUYA CURRY TUNE、東京カレーカルチャー、JAPANESE CURRY FESTIVALなどがある。

著書「日本カレーカルチャーガイド」（Pヴァイン）



[@hm_currycell](#)
follower : 48k



[@h.m.currycell](#)
follower : 16k



[カレー細胞 The Curry Cell](#)
follower : 7.6k



[blog カレー細胞](#)



ポケットカレーができること

JAPANESE CURRYを世界へ

カレーには
社会を楽しくする
チカラがある



今や世界から注目されるJAPANESE CURRY。

アメリカではPERFECT FOODと言われ、英国ではKATSU CURRYが国民食といわれる人気を博し、アジア各地でも日式咖哩飯は注目の飲食ビジネスとなりつつあります。ですが肝心の日本から海外へ、今の日本の多様なカレー文化がまとめて発信される機会はとても少ないのが現状です。

私たちは、日本の素晴らしいカレークリエイターの皆様、カレーを愛するたくさんの人たちや企業の皆様と連携し、日本のカレーの凄さを世界へと伝えていきます。



ポケットカレーができること

カレーを通じた課題解決を

カレーには
社会を楽しくする
チカラがある



コロナ禍においては、カレーという食ジャンルの逞しさが証明されました。

様々な食材を取り入れることができ、フードロスが少なく、テイクアウト・デリバリー・冷凍にも適し、異なる文化や食ジャンルをクロスオーバーできる、その可変性と自由度は他の食ジャンルにないカレーならではの特性です。また、通常の“広告”が「どうやって好きになってもらうか」に時間とコストをかけるのに対し、“カレー”は最初から「好き」な人の割合が圧倒的に多い。この特性を活かした「好きから始まるコミュニケーション」は老若男女、さまざまな社会的立場の違いを超えた、さまざまな課題解決に役立つと考えます。

新しいコミュニティ作り、企業PR、地域創生、教育、伝統産業の継承・・・
カレーが役立てる機会はもっともっとたくさんあります。



ポケットカレーができること

クリエイティブ力とネットワーク

カレーには
社会を楽しくする
チカラがある



ポケットカレー株式会社は、長きに渡り広告と映像の第一線で戦ってきた2人で起業しました。

今までにないアイデアを生み出す企画力と、幅広いクリエイティブネットワークを活かし、従来の飲食業界にはない、新しい視点を創り上げていきます。

また、全国のカレー店・カレー関係者との強固なネットワークも我々の強み。

日本カレー界全体を盛り上げるべく、これからも連携を強めていきます。

カレーイベント事業

カレーをカルチャーと捉え、
弊社が得意とする企画力とネットワークを活かし、
今までの食イベントとは一線を画した、
新しい価値を生み出すカレーイベントを
プロデュースしています。



ジャパニーズカレーフェスティバル JAPANESE CURRY FESTIVAL

日本のカレー文化、その多様性を結集。
メーカー、カレー店、カレーファンが一つになって
カレーの未来を共創していくイベントです。



ジャパニーズカレーフェスティバル JAPANESE CURRY FESTIVAL

クロスカルチャーが生まれる街であり、ジャパニカルチャーの発信地である渋谷に、世界から注目される日本のカレー文化の多様性を結集。様々なカルチャーとの交流・融合を通じてカレーの世界を広げ、未来へのヒントを発見していくイベント。

2021年にスタートして以来4回目となる2024年は8/10-9/8の約1ヶ月開催。

参加カレー店は約70、「シンゴジラ」監督の樋口真嗣さん、世界的アニメ監督の湯浅政明さん、欒坂46初代キャプテン菅井友香さん、人気声優の森田成一さん、アナウンサーの内藤裕子さん、ミュージシャンの小宮山雄飛さん、U-zhaanさんなど様々なジャンルのカレー好きが参加しました。



JAPANESE CURRY FESTIVAL2024

主催：ポケットカレー株式会社

プロデューサー：松 宏彰（カレー細胞）

協賛：（OPENING DAY）エスビー食品株式会社（CLOSING DAYS）ハウス食品株式会社

特別協賛：株式会社ウーケ/養命酒製造株式会社/
株式会社池光エンタープライズ/株式会社デジタルメディアラボ

協力：NiEW/一般社団法人渋谷あそびば制作委員会/みんラリ/シブヤテレビジョン

後援：一般財団法人 渋谷区観光協会



ジャパニーズカレーフェスティバル JAPANESE CURRY FESTIVAL





TOKYO
CURRY
CULTURE

東京カレーカルチャー TOKYO CURRY CULTURE

「カレーはカルチャーだ」を旗印に
「カレー×音楽」「カレー×ファッション」「カレー×アート」
「カレー×ライフスタイル」という4つの切り口でカルチャーMIXを楽しみ尽くします。音楽イベントやアートイベントとのコラボも。

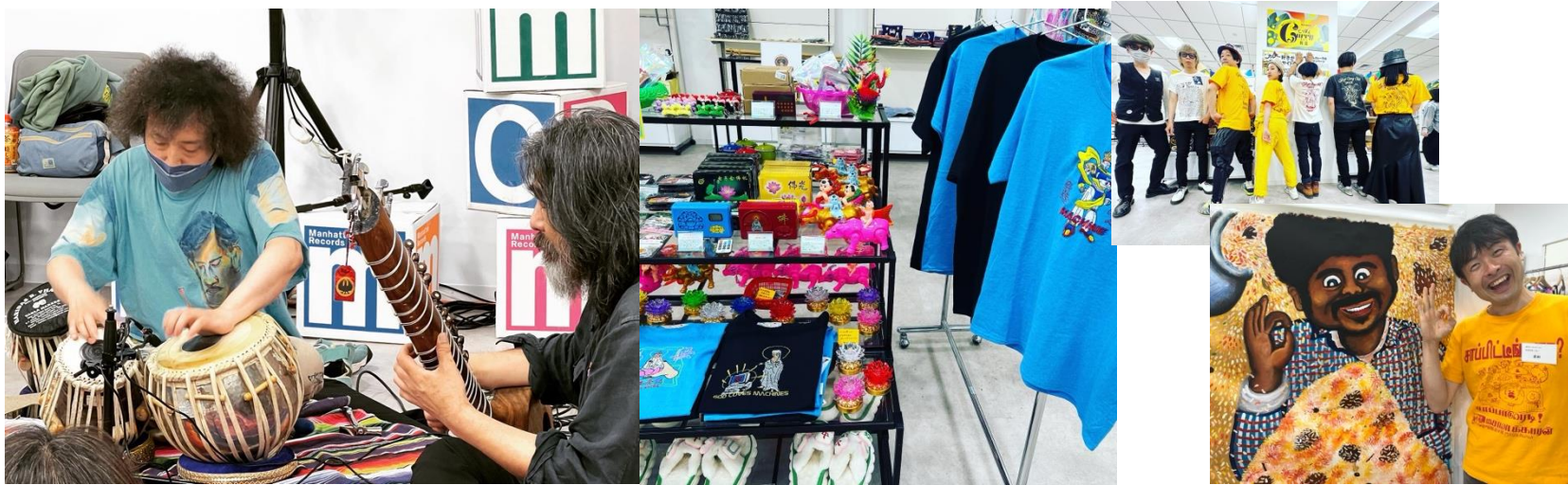


東京カレーカルチャーDX につぼんカレー列島

@西武池袋本店 2023.5.1-8

GWに全国24の人気カレー店、コーヒー店が7階催事場を集結、日本最大規模で開催したカレーイベント。

「カレー×音楽」「カレー×ファッション」「カレー×アート」「カレー×ライフスタイル」をテーマに、様々なグッズ、アパレル、スパイス、レトルトカレー、冷凍カレー、食器なども販売。U-Zhaan氏をはじめとしたLIVE、武田尋善氏によるライブペインティングなど、カレーから広がるカルチャーの可能性を追求しました。



会場来場者数：35,269人 男性：18,317名（51.9%）女性：16,952名（48.1%）



東京カレーカルチャーDX につぽんカレー列島

冬の熱々笑福篇

@西武池袋本店 2023.12.27-2024.1.3

GWの好評を受け開催した「につぽんカレー列島」第2弾。年末年始という一年で一番重要な行事に「カレー」というテーマで向き合った試み。まさに「おせちもいいけどカレーもね」をリアルイベント化した今回は、全国から集結したカレー店が年末年始らしい特別でお目出度いカレーに挑戦。カレーで年末年始を祝うことが可能なことを証明しました。



会場ステージでは、クールポコさん、クマムシさんなどによるお笑いライブ、映画『RRR』で話題となった「ナートゥ」ダンス大会、和琴に獅子舞、マトリョミン（マトリョーシカ型のテルミン）演奏会まで多彩な演目が。

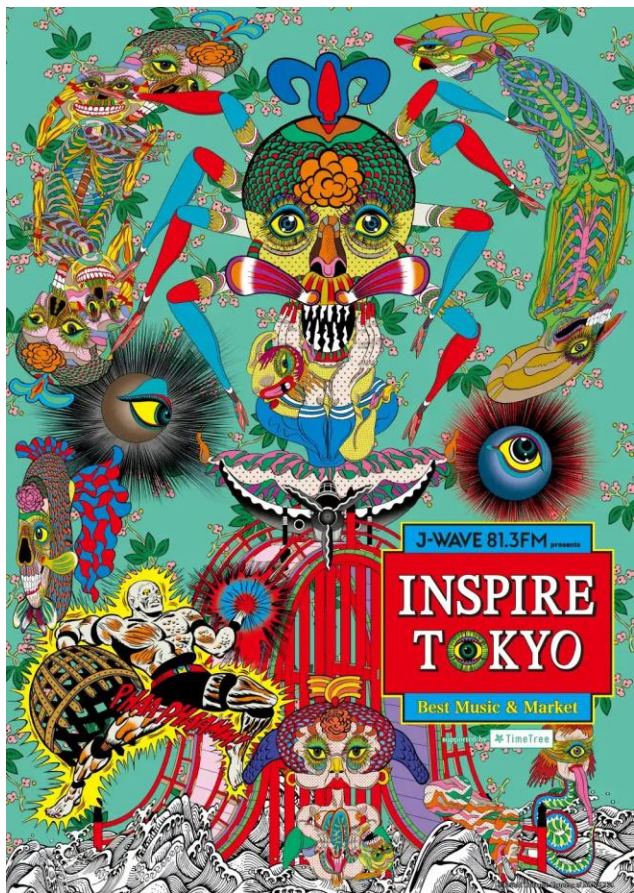
会場来場者数：38,489人 男性：22,511名（58.5%）女性：15,978名（41.5%）
（来館者総数：160万人）





東京カレーカルチャー in INSPIRE TOKYO

@代々木公園 2024.7.13-15



J-WAVEがおくる都市型カルチャーフェス「INSPIRE TOKYO 2024」

7/13.14.15の3連休、国立代々木競技場で開催されるこの都市型フェスと東京カレーカルチャーがコラボレーション。

代々木公園に注目のカレー店11店がキッチンカーで大集合。

東京カレーカルチャーならではの物販コーナーも出店しました。



音楽から生まれたカレーを食べる

『曲咖喱 ~SPICE meets Dragon Ash~』 @西武渋谷店

2023.3.28-4.17

Dragon Ash 櫻井誠さん×東京・大阪・福岡の人気カレー店がコラボ！

西武渋谷店開店55周年記念、音楽とカレーの親和性を実証的に楽しむイベント。

東京・大阪・福岡の名店シェフが、Dragon Ashの楽曲を一曲選び「カレーに変換」して提供するという実験的な試み。

ランチョンマットに書かれた歌詞を読み、QRコードから読み取った音源を聴きながらカレーを食べることで世界観が広がる面白い効果が生まれました。もちろん、それぞれのカレーはJASRAC申請済み。会期中は櫻井誠さん自身のレシピによるオリジナルも提供し、普段のカレーファンとは異なる客層が「カレーで曲を楽しむ」という体験に集まりました。

Japanese Spice Curry wacca (東京) : カレーにした楽曲 「I LOVE HIPHOP」

墮天使かつき〜 (大阪) : カレーにした楽曲 「静かな日々の階段を」

Curry&Cafe Afterglow (福岡) : カレーにした楽曲 「FANTASISTA」



【参考】

"カレーで音楽を食べる"至福の体験「『曲咖喱』SPICE meets Dragon Ash」が最高だった

https://note.com/kbtr_curry/n/nd0e9cf92af2f

ドラゴンアッシュと偏愛食堂！新体験の音楽×カレーを福岡の名店アフターグローウが演出！

<https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/7a9bffb9505666fbdcb43f78da48b10182280831>





各カレーイベントを繋ぎ連携する 「Team CURRY JAPAN」

神田カレーグランプリ、下北沢カレーフェス、よこすかカレーフェス、コスギカレーフェス、JAPANESE CURRY FESTIVAL、その他各地方のフェス。それぞれの特色を持つカレーイベント間での交流・連携を始めています。

わたしたちは日本カレー界全体を盛り上げるイベントサポート事業により、年間を通じ、全国的にカレー文化発信の場を盛り上げていきます。

→2024年、第一回「カレーマラソン」実施

首都圏の6カレーフェス（横須賀・神田・下北沢・武蔵小杉・手賀沼（柏）そして渋谷のJAPANESE CURRY FESTIVAL）が連携したスタンプラリーが実施されました。

<https://www.currymarathon.com/>



Pocket Curry

カレーイベントを実施したい

カレーイベントを実施したい。カレーをテーマにした面白い企画はないか。
私たちポケットカレー株式会社はそれぞれの案件に応じ、柔軟にご協力させていただくことが可能です。

●企画・総合プロデュース・運営

キャッチーな企画立案からカレーコンテンツのブッキング、運営まで一気通貫した総合プロデュースを承ります。

●イベントコラボレーション

音楽イベントから産業イベントまで、様々なイベントとコラボし、カレーを通じた話題作りや集客にご協力します。

●カレーコーディネイト

それぞれのニーズ・案件に応じたカレー店やカレー商品のコーディネイト、一括仕入れを代行いたします。

●スタッフサポート

カレーに精通し、カレーイベント運営の経験値が高いスタッフがカレーイベントをサポート。拡散・集客の支援も行います。

●トーク・出演

国内外4000軒以上のカレーを食べ歩き、イベントプロデュースや執筆、出演の経験も豊富な松 宏彰（カレー細胞）がトークなどを通じ、イベントを盛り上げます。もちろん拡散支援も行います。

イベントのプロデュース、企画など、まずはご相談ください。

お問い合わせは info@pocketcurry.com まで